

令和4年安中市議会第4回定例会は、11月30日から12月14日までの15日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、条例の一部改正など、合わせて19件でした。

また、委員会提出議案として条例の制定が1件、議員提出議案として意見書案が3件提出されました。

## 定例会のあらまし

- ◇30日〓本会議 会期の決定、議案18件を上程（内1件を即決）。議案を各委員会に付託。
- ◇5日〓総務文教常任委員会
- ◇6日〓福祉民生常任委員会
- ◇7日〓経済建設常任委員会
- ◇9・12日〓本会議 一般質問
- ◇14日〓本会議 副議長選挙。委員長報告、質疑、討論、採決。議案1件を追加上程。市長提出議案18件を可決。委員会提出議案1件、議員提出議案3件を可決。閉会。



今定例会における一般質問は、12月9日と12日に行われ、12名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。

質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCやスマホでも

議会をご覧ください！

次の定例会市議会は、2月24日～3月17日までの予定です。



おがわ つよし 剛  
小川 (清風クラブ)

## 公共交通の活性化について

りを進められると考えます。

利用者増加への取り組みについて

問 通勤・通学者が信越本線を利用しやすくするため朝・夕の定期バスの本数増等、市内企業や市役所で働く方への施策は。

答 一部を除く市内各駅には路線バスや乗合いタクシーが接続しています。増便は、来年度取り組む「地域公共交通計画」の策定に伴う、市内公共交通の抜本的な見直しの中で、効率的な既存車両の運用等を検討します。



乗降客数が減少している JR 信越本線 (安中駅)

問 新駅設置で街の活性化、街づくりの可能性はどう考えるか。

答 新駅は前橋・高崎・富岡・軽井沢等、東西南北を結ぶ広域交通の結節点となり、建設予定の新庁舎も近く、市内外への通勤や通学の利便性向上、本市の街づくりには大きな影響があります。周辺地域への商業施設の誘導や、西毛広幹道を活用した近隣自治体と本市を結ぶ都市間バス運行や住宅団地の開発等を連動し、定住人口・信越本線利用客の増加で住みやすい魅力ある街づく